

新二まつりに行ってきました

11月10日（日）に新庄第二小学校にて、「第36回新二まつり」が開催されました。新二まつりでは、午前中に子どもたちによる学習発表があった後、午後から地域住民や消防団の方々等にお越しいただき、様々な親子体験活動が行われました。

新庄公民館としても、公民館サークル「茶道教室」の皆さんに御協力いただき、「親子茶道体験」を実施しました。事前の予報では雨が心配されましたが、当日は晴れとなり3年振りにグラウンド下の東屋で体験を行うことができました。体験をした子どもたちからは『お菓子もって食べたい!』『足がしびれた』『お茶がちょっと苦かった…』『楽しかった!』等、色々な感想を聞くことができました。1時間半という限られた時間の中でしたが、伝統文化についての学びを深めていただくとともに、十分に楽しんでいただくことができましたと思います。

また、体育館では子どもたちの作品展示に加えて、地域の方々による作品展示も実施され、絵画やパッチワーク、手芸品等、力作が展示されていました。



新二まつりの実施に当たり、多くの地域、関係機関の皆様にご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。新庄公民館では、今後も引き続き、学社融合の取組を実施して参りますので、なお一層のお力添えをお願いいたします。

資源回収について

12月の古紙拠点回収日は、

11日（水）、25日（水）です。

○「紙紐」でくくってください。

○「回収日の朝」に出してください。

「ビン・缶類」につきましては、毎日持込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。

皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程

場 所	日	時
新庄公民館前	12月3日（火）	15:20～15:50
	1月7日（火）	15:20～15:50

※貸出カードを御持参ください。

田辺市教育委員会 生涯学習課 公民館係
<http://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/>



新庄公民館サークル
 俳句同好会 習作（霜月）

行き合ひし猪のぬた場に立ちつくす
 いにしへの旅籠の庭や草の花
 乱れ菊垣の綻び隠しけり
 過疎の波舟の御興や秋高し
 立冬の波止場を奮の広げたる
 魂抜けのうどん啜れり神の留守
 傷水に乗り旅立たる水の神

浜名美乃恵
 中谷悦子
 坂あや子
 森 敏 純
 山本容子
 山中晴美
 松本武千代

令和6年
12月
 師走/DEC

新庄公民館 だより

発行：田辺市新庄公民館
 館長：小山裕史 主事：田上拓未
 〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
 TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
 公民館区内統計情報（令和6年10月末）
 【人口：5,553 世帯数：2,911】

秋の文化祭を開催しました

10月26日（土）に「第40回秋の文化祭『展示の部』」、11月16日（土）に「第40回秋の文化祭『発表の部』」をそれぞれ開催しました。

『展示の部』では、本来なら2日間の開催とするところを衆議院議員選挙と日程が重なってしまったため、急遽、土曜日みのみの1日開催としました。サークルの方々の作品、一般募集した方々の作品展示やいけばな体験コーナー・お茶席などを実施し、多くの方に御来場いただきました。



『発表の部』では、サークルの方々による演奏・歌・踊りなどに加えて、新庄杜氏唄保存会の皆さんによる「新庄杜氏唄（市指定無形文化財）」も披露され、大盛り上がりのうちに終わることができました。



神島台町内会よりお知らせ

日頃は町内会運営に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、集会場大広間のフローリング並びにトイレのバリアフリー、玄関車椅子スロープ等の改修工事が完了いたしました。

これらの事業につきましては、長年積み上げてきました町内会補修積立金と田辺市町内会館等建設改修補助金で整備いたしました。なお、町内会が支払うべき自己負担金の一部を御厚意により、新庄愛郷会様に御協力いただきました。謹んで御報告させていただきます。

神島台町内会 役員一同



新庄中学校から

○税の作文 2024 入賞

税の作文についての表彰式が令和6年11月19日（火）紀南文化会館で実施されました。本校から3名の生徒が入賞しましたのでお知らせします。

近畿納税貯蓄組合総連合会長賞 3年 若勇百香
田辺・西牟婁租税教育推進協議会賞 3年 楠本望乃
田辺納税貯蓄組合連合会長賞（佳作）3年 田中瑠衣

その中で、今回近畿納税貯蓄組合総連合会長賞を受賞した作品を紹介します。

「私に言葉と知識を与えてくれた税金」

3年 若勇百香

中学二年生の職場体験で、私は紀南図書館を希望し、訪問させてもらうことになった。

幼い頃からお世話になっている図書館だったので親しみやすく落ち着いてお手伝いをさせていただくことができた。

ふと休憩中、疑問に思ったことがあった。

「この大量の本はいったい誰がかつてくれているのだろう。」絵本でも千円以上する本が殆どだ。調べてみると、この図書館には、約二十四万冊が貯蔵されているようで、その全てが税金で賄われていることが分かった。それから、本だけでなく図書館の建物、机や椅子などの設備、働く人の給料なども税金によって成り立っていることも分かった。

家に帰って母にそのことを話したら、「無料で本を借りることができ本当に有難いことやね。」と言って、私の幼い頃のことを色々話してくれた。私は同じ年頃の子と比べて言葉の発達が遅く、三歳の頃は殆ど会話ができなかった。心配した母が地元の保健師さんに相談すると「読み聞かせをしてあげてください。」とアドバイスをもらい、早速私を連れて図書館に行き、十冊以上借りて家で読み聞かせをした。小さかった私は最初は全く本に興味を示さなかったが、一年二年と読み聞かせを続けていくうちに、じっと話を聞くようになってきた時は、本当に嬉しかったと言っていた。私はその時のことは覚えていないが、母が読み聞かせを七年間も続けてくれたお陰で小学四年生の時に歴史に興味をわき、自分から本を借りに行くようになった。本は私に沢山の「言葉」と「知識」を与えてくれた。もし、図書館が有料だったら、行く回数も減っていただろうし、本に興味を持たなかったかもしれない。

今私がこうして、普通に学校に通えて友達や先生、家族と楽しく会話ができるようになったことがどれだけ幸せなことか改めて「税金」に助けられたことを実感し感謝の気持ちでいっぱいになった。

税金は、直接私たちの目に見えるものではないので普段の生活で「助けられている」という感覚はないかもしれない。反対に、「とられる」という悪いイメージばかり目立ってしまっているが、税金によって支えられていることは、日々の生活には沢山ある。

例えば、医療費や年金、介護サービス、子育てしやすい環境づくりの公共施設どれを取っても私たちの生活に

は欠かせない社会保障制度だ。国民一人一人が税金を納めることによって、さまざまな場面で税の恩恵に助けられていることを忘れてはいけない。税は必ず心を豊かにし沢山の人々に笑顔と希望を与え前向きに進めるように後押しをしてくれる。将来、私も働いて少ない額かもしれないけれど税金を納めて感謝の気持ちを次の世代へとつなげ、恩返しをしていきたい。

○「第55回 田辺俳句大会」 入賞

第55回 田辺俳句大会の表彰式が令和6年10月27日（日）に田辺市民総合センターで実施されました。本校から4名の生徒が入賞しましたのでお知らせします。

連盟賞 1年 岩口 扇
努力賞 1年 コンフォルティ海人アレッサンドロ
1年 谷口来実
1年 山本蒼波

○「文化発表会について」

令和6年11月17日（日）今年度の文化発表会を実施しました。当日は、保護者と地域の約250名の方に御参観いただき誠にありがとうございました。また当日、地域の行事である獅子舞を披露していただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

文化発表会は、生徒が普段の学習で積み重ねてきたことを保護者や地域に向けて披露する機会だととらえています。その機会を持てたことは、生徒の学習に対する意欲付けにも大きくつながるものだと考えています。今後とも地域の皆様から、温かい御意見を頂戴できましたら本校として、生徒の大きな励みとなりますので、御理解と御協力をよろしくお願い致します。



○12月の主な行事予定

2日（月） 期末テスト2日目
3日（火） 期末テスト3日目 避難訓練
10日（火） 県学習到達度調査
18日（水）～19日（木） 3年生三者面談
21日（土） 田辺・西牟婁中学校総体駅伝の部（市ノ瀬）
24日（火） 2学期終業式

※予定が変わることもあります。

小学校の様子は、各校区で配布される

『藻の花』 新庄小学校発行
『新二小だより』 新庄第二小学校発行

を御覧ください。

未来へつながる道 田辺市

わんぱく保育所便り

11月は、色々な行事があったり、玉ねぎの苗やチューリップの球根を植えたり、いつもより遠くまで散歩に出かけたりと楽しいことがいっぱいでした。



1日には、獅子舞が来てくれました。迫力にびっくりしながらも、みんな夢中になって見ていました。小さいクラスの中には泣いている子もいましたが、年中年長の子どもたちは獅子舞に頭をかんでもらいにいたりしてとても楽しそうでした。



そして同じ日に、人形劇団プークが来て、絵本でも有名な『スイミー』と『ヤン助とヤン助とヤン助と』の人形劇をしてくれました。NHK・Eテレの人形も担当している劇団だけあって、本当に素晴らしい人形劇でした。子どもたちもみんなくぎ付けで見入っていて、「おもしろかった！」「またみたい！」と口々に感想を聞かせてくれました。

23日には、ヴァイオリニストの早稲田桜子さん、ピアニストの早稲田真理さん姉妹をお招きしてコンサートを開きました。お二人の素晴らしい演奏、また曲や楽器についての楽しいお話に、子どもも大人も引き込まれた感動のひとつとなりました。

本格的な寒さはこれからだと思いますが、体調管理に気を付けて12月もみんなで元気に過ごせるようにしていきたいと思っています。

わんぱく学童保育所通信

日が暮れるのが早くなりましたが、暗くなるまでの間、子どもたちは虫捕りをしたり、所庭で鬼ごっこをしたり、時には保育所の子たちと一緒に砂遊びをしたりして元気に遊んでいます。学校が振替休みだった日には、久しぶりに裏山で遊ぶこともできました。

2学期も残り1か月足らずとなりました。最後までみんなで元気に過ごせるよう気を付けていきたいと思っています。

NUKU森の丘こども園です！

【おっけい〜お芋！】

春に植えたさつま芋の苗、いよいよ収穫時期を迎えたのでひかり組（年長）が芋掘りに行ってきました。土を少し掘ると、きれいな赤い芋が顔を出します。「あったー！」と喜んで引っ張りますがびくともしません。そこで芋に沿って土を掘り進めますが、これまたどこまで掘っても終わりが無い。なんとか掘り進めて出てきた芋はビックリするぐらいの大きさ。子どもの顔ぐらいありました。そんな芋がゴロゴロ、ゴロゴロ。なかには「赤ちゃんおいも。」「ネズミさん。」「だんご3きょうだいや。」とおもしろい形の芋もたくさん。大収穫だったので給食はもちろん、おうちにもおみやげ。「ちっちゃい子にもあげようよ。」と優しい声も聞かれました。



昨年まで自分たちもお土産にもらっていたことを思い出したのでしょうか。そんなうれしい成長も見ることができました。

【ししまいが来た！】

大湯神社例大祭の獅子舞が来てくれました。迫力いっぱいの舞いを目の前で見ていただき、子どもたちにとって貴重な体験でした。怖さで後ずさり涙ぐむ子ども、終始固まる子ども、「すごいなあ。」「かっこいい！」と喜ぶ子ども、いろいろな姿が見られました。その後、丸めた紙で横笛を吹く真似や、空き箱での



獅子舞作りも始まり、子どもたちの興味は尽きません。皆の幸せの祈りが込められた獅子舞、ありがとうございました。また来年が楽しみです。

【12月の行事】

6日（金） 英語（3歳・4歳・5歳）
11日（水） 体操（4歳・5歳）
13日（金） おもちつき
19日（木） 茶道（5歳）
23日（月） クリスマス会
24日（火） 終業式
28日（土） 保育納め